



# 第20回 大商大 ビジネス・アイデアコンテスト



## 第2次審査(口頭発表審査)に34名が挑戦!

第20回大商大ビジネス・アイデアコンテストに応募されたアイデア総数751件のうち、第1次審査を通過したアイデアに対し、2022年9月12日、第2次審査が開催されました。学生たちはこの第2次審査のために、発表の練習を重ね、この審査に臨みました。最終審査にはこの中から6名が進むことになり、企業賞に1名が決定しました。第2次審査に挑んだアイデアと学生たちを紹介します。

### 自由部門 28名

アイデア名 クリーンマップ	アイデア名 収納型ブックスタンド	アイデア名 くるりんぱクリップボード	アイデア名 肘置き&ボトル洗剤 収納型バスタエ	アイデア名 電車アプリがらす+	アイデア名 サポーターレンタル
※1 高瀬 聖晴さん (経済学科1年)	※1 林 ひかるさん (経営学科1年)				
		森本 都生さん (商学科1年)	山口 趙留さん (公共学科1年)	永田 耕基さん (経済学科2年)	中谷 耕希さん (経済学科2年)
アイデア名 ネーミングライツ+	アイデア名 駐車場所バッチリン♪	アイデア名 RAIN割	アイデア名 スカート巻き込み 防止グッズ!	アイデア名 アルコールボトル用看板	アイデア名 四隅を変えれる 壁掛けホルダー
	※1 藪内 はなさん (経営学科2年)		※1 坂本 桃香さん (商学科2年)		
横山 大暢さん (経済学科2年)		鎌田 翔太さん (経営学科2年)	坂本 桃香さん (商学科2年)	中島 賢人さん (商学科2年)	樋口 稜麻さん (商学科2年)
アイデア名 占いペン	アイデア名 農業スマート代行支援 およびマッチングサービス	アイデア名 らくらくお薬ばこ	アイデア名 化学の力で 食と子どもを笑顔に	アイデア名 爽快! 目覚ましイントロ時計	アイデア名 ゲーム「リアル農業」
		※1 田中 翔さん (公共学科2年)	※1 竹花 梨奈さん (公共学科2年)		
阪口 遥海さん (商学科2年)	吉留 八雲さん (商学科2年)	田中 翔さん (公共学科2年)	竹花 梨奈さん (公共学科2年)	植村 英さん (公共学科2年)	鈴木 琢未さん (公共学科2年)

<b>アイディア名</b> 脱げない、痛くない、邪魔しないヒールカバー	<b>アイディア名</b> フォストング (フォーク・スプーン・トンガを 合体させた名称)	<b>アイディア名</b> 生理用品提供サービス 「sanny」	<b>アイディア名</b> S-terraceの頂へ！ 学生テリシャスどんぶりグランプリ (通称:どんぶり)	<b>アイディア名</b> アネットフィルム	<b>アイディア名</b> 谷岡記念館レトロ喫茶
 <b>永井 柚帆さん</b> (経済学科3年)	※1 <b>奥村 航生さん</b> (経済学科3年)	 <b>山内 桃香さん</b> (経営学科3年)	 <b>小西 優作さん</b> (経営学科3年)	 <b>平野 泰生さん</b> (経営学科3年)	 <b>有賀 勇真さん</b> (商学科3年)

<b>アイディア名</b> 超マルチケース	<b>アイディア名</b> 楽ちんペーパー	<b>アイディア名</b> コンビニ在庫確認アプリ	<b>アイディア名</b> 洋服のボタン 回収&活用サービス	<b>アイディア名</b> お寿司のホームドア
 <b>堂園 愛未さん</b> (商学科3年)	 <b>高北 彩さん</b> (商学科3年)	 <b>若山 大地さん</b> (経済学科4年)	 <b>亀野 空さん</b> (経済学科4年)	



## 企業部門 8名

<b>アイディア名</b> 3way踏み台BOX	<b>アイディア名</b> すっぱりin(スッポリン)	<b>アイディア名</b> 段ボールハンガー	<b>アイディア名</b> 環境と食器に優しい ダンボールたわし
 <b>飯田 朝陽さん</b> (経営学科1年)	 <b>阪口 遥海さん</b> (商学科2年)	 <b>宮田 匠さん</b> (経営学科3年)	 <b>花城 琴乃さん</b> (経営学科4年)
<b>アイディア名</b> 楽しいお茶碗	<b>アイディア名</b> 傘巻キリング	<b>アイディア名</b> 片テーブル	<b>アイディア名</b> 袋やエコバッグの持ち手
 <b>東 佑紀さん</b> (経営学科1年)	 <b>鎌田 翔太さん</b> (経営学科2年)	 <b>澤田 昇弥さん</b> (公共学科2年)	 <b>有井 旬悟さん</b> (経済学科3年)

**見つけよう!!**  
**その一歩から新たな自分を**

※1 今年度も、コロナ禍の特別対応として当日体調不良により審査に参加出来なかった場合、事前に提出した発表原稿を代読する形で審査を行いました。  
 ※ マスク着用で発表を行いました。